令和３年度　啓北小学校　保護者アンケート（2回目）　集計結果　【全学年】

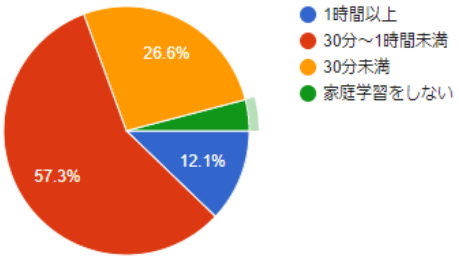
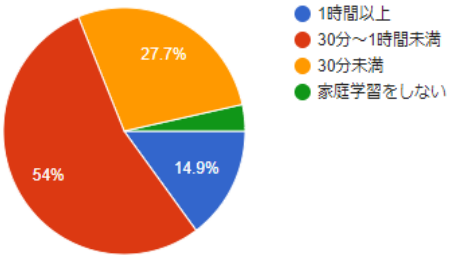
※「よく当てはまる」4点、「当てはまる」3点、「あまり当てはまらない」2点、「まったく当てはまらない」1点として平均値を算出

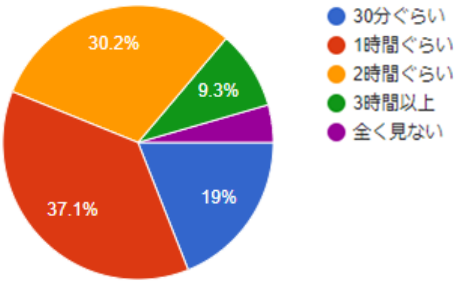
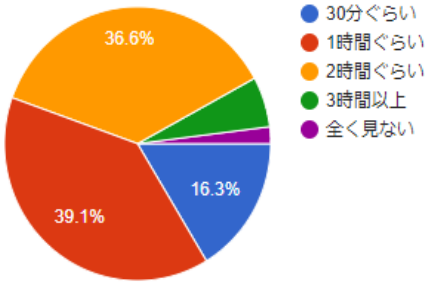
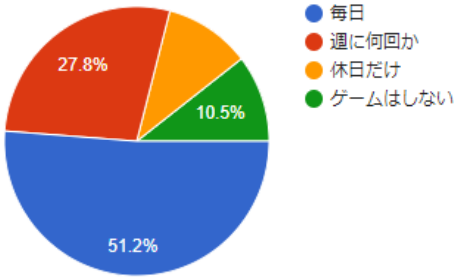
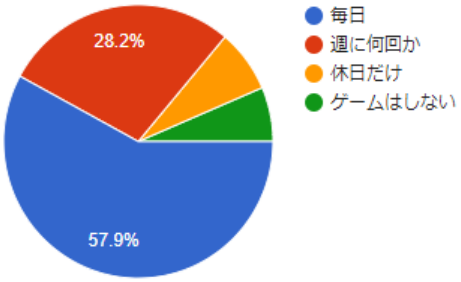
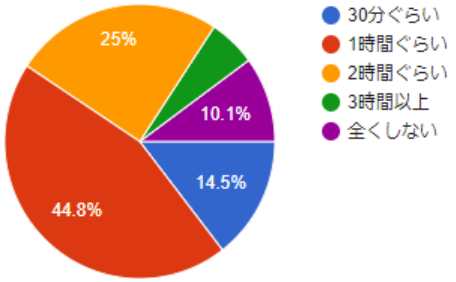
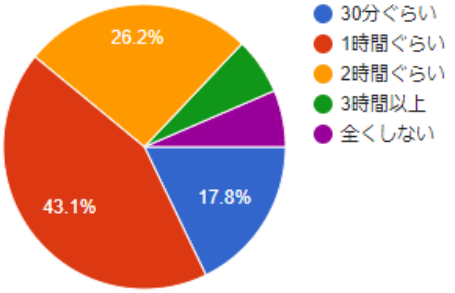
回収数２０２　　回収率５８．８％

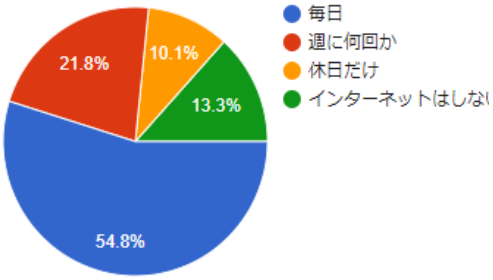
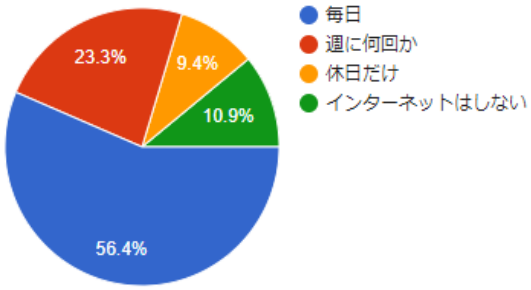
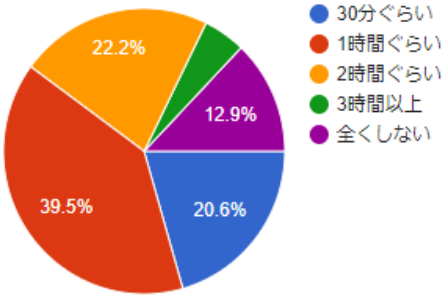
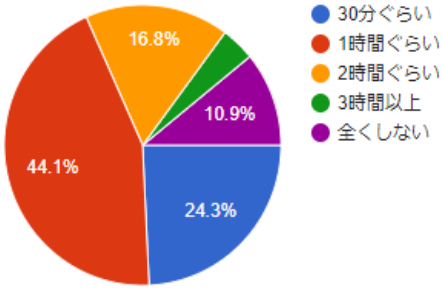
１．学校について

NO	質　　問	平均値	
		1回目	2回目
1	お子さんは学校に行くのを楽しみにしていますか。	3.3	3.3
2	学校はわかりやすい授業づくりに努めていると思いますか。	3.3	3.4
3	学校は人とのかかわりを大切にし，思いやりの心の育成に力を入れていると思いますか。	3.3	3.4
4	学校は健康でたくましい子どもの育成に力を入れていると思いますか。	3.3	3.3
5	学校は子どもたちが安心して，楽しい生活を送るために校舎，グラウンド，教室などの環境整備に努めていると思いますか。	3.4	3.3
6	学校は家庭との連携を図りながら，学校行事や学習を進めていると思いますか。	3.2	3.2
7	学校は学校便り・学年学級通信・ホームページ等を通して，ご家庭への情報提供に努めていると思いますか。	3.5	3.6

２．家庭について

NO	質　　問	平均値	
		1回目	2回目
1	家庭であいさつについて指導していますか。	3.4	3.5
2	家庭で「早寝・早起き・朝ご飯」について指導していますか。	3.5	3.5
3	家庭で言葉遣いについて指導していますか。	3.4	3.4
4	家庭でお子さんとじっくりと話す機会がありますか。	3.2	3.3
5	家で本を読む習慣がありますか。	2.4	2.5
6	家で学習する習慣が身に付いていますか。	2.9	3.0
7	家庭学習はどのぐらいしていますか。 1回目  2回目  		

NO	質　　問	平均値 1回目	平均値 2回目
8	テレビはどのぐらい見ていますか。 1回目  2回目  		
9	ゲームはどのぐらいしていますか。 1回目  2回目  		
10	ゲームをする時間は，どれぐらいですか。 1回目  2回目  		
11	家庭でテレビの視聴やゲームの時間を減らすよう努めていますか。	2.8	2.7
12	専用の携帯電話（スマホ等）を持たせていますか。（持たせている割合　%）	25.4%	22.8%
13	１２で「持たせている」場合，使い方について指導していますか。	3.6	3.7

NO	質　　問	平均値	
		1回目	2回目
14	インターネット（動画視聴など）はどのぐらいしていますか。 1回目  2回目  		
15	インターネット（動画視聴など）をする時間は，どれぐらいですか。 1回目  2回目  		
16	家庭でいじめについて話題にしたり，考えたりする機会がありますか。	2.9	3.0
17	家庭で不審者について話題にしたり，考えたりする機会がありますか。	3.1	3.1
18	家庭で金銭（使い方等）について話題にしたり，考えたりする機会がありますか。	3.0	3.1

○回収率は、５８．８％（前回７０．４％）でした。お忙しい中、たくさんの保護者の皆様にご回答をいただき、ありがとうございました。頂いた思いやご意見を今後の教育活動へ生かしていきます。

Ⅰ　学校について

○　全項目ともに単純に比較はできませんが、質問項目２「わかりやすい授業づくり」と質問項目３「思いやりの心の育成」では、１回目よりも平均値が０．１ポイント上がりました。
　また、自由記述でお寄せいただいたご意見の中にも、２学期の参観日に行われた「レジリエンス教育」の取組や、本校の教職員の子ども達への向き合い方、教師自身の探究心、朝の読み聞かせ等への感謝のお言葉をいただきました。一方、コロナ禍において我慢を強いられる子ども達への丁寧な指導への要望やプログラミング等の「ロジカルシンキング」の授業の充実等の期待も寄せられました。様々な制限がある今だからこそ、将来を見据えて、子ども達一人一人にしっかりと寄り添いながら、一層丁寧な指導に努めてまいります。

○　質問項目５「安心して楽しい生活を送るための環境整備」では、１回目よりも平均値が０．１ポイント下がりました。自由記述でお寄せいただいたご意見の中にも、「校舎の老朽化」や「通学路の除雪等」に関するご意見・ご要望をいただきました。

　新型コロナウイルス感染予防に関わっては、学校の感染防止の取組や教職員の感染予防対策に対する厳しいご指摘や、オンライン学習に関わるご要望等もいただきました。

　新型コロナウイルス感染症については、今もなお、収束が見えない状況であることから、改めて全教職員で共通理解を図りながら対策を徹底していくとともに、特別活動や道徳、保健体育の授業等において、児童が自ら感染症の予防に向けて日常的に取組を進められるよう指導の充実を図ってまいります。

　また、コロナ禍で登校できない状況であっても家庭で学習が進められるよう、積極的にオンライン学習の取組を進めてまいります。

○　質問項目６「学校と家庭との連携」に関わっては、１回目同様に全項目の中でわずかながら一番低い結果となりました。自由記述でお寄せいただいた中には、共働きのご家庭が多くなる中、平日に行われる学校行事への参加が難しいとのご意見もいただきました。感染拡大防止の観点から、全校一斉に行う学校行事の実施が難しくなり、学年別運動会等、平日に分散させて開催しています。保護者の皆様がお仕事の調整がしやすいように、各行事の開催予定をできるだけ早い段階でご家庭にご案内するよう努めてまいります。

　また、学校行事や学習に関わって「全学年が楽しめる冬のイベントがあったら‥」等のご提案を頂きました。コロナ禍において様々な制約がありますが、今後もICTの効果的な活用や実施方法の工夫により、子ども達の学習活動や学校行事の充実を図ってまいります。

○　質問項目７の「ご家庭への情報提供」に関わっては、１回目と同様に高い評価を頂きました。一方、自由由記述において「プリントや子どもから聞く話以外について学校での状況は分からない」といった率直なご回答もありました。

　今後も学校便りやホームページによるタイムリーな情報発信を推進するとともに、これまでは感染症対策のために実施が難しかった個人面談や授業参観などについて、オンラインを活用する等、実施できる方法について検討しながら取り組んでまいります。

Ⅱ　家庭について

○　全体的に１回目よりも高い結果となりました。ご家庭での積極的な取組の成果だと認識しております。質問項目４「親子でじっくりと話す機会」に関しては、１回目よりも高い結果となりました。自由記述で寄せられた中にも、まずはお子さんと「学校のこと、友だちのこと、日々の出来事等を話す時間をつくる努力、受け身にならない心がけ」をしたいとの前向きなご意見がありました。

　今後も、ぜひ、お子さんとの対話を通じて学校の様子を知っていただくとともに、対話の中で感じた感想疑問点等がありましたら、お気軽に学校までお寄せいただければ幸いです。

○　質問項目６「家庭学習の習慣」に関しては、本校の子ども達の課題でもあり、ご家庭での働きかけに感謝申し上げます。一方、自由記述のご意見の中には「もっと達成感や充実感につながるものを」というご要望もありました。

　今後も自主的な学習の大切さを伝え、前向きに取り組めるよう呼びかけるとともに、子ども達が、各々の課題に合わせて、自ら考えながら主体的に学習を進められるよう指導の充実に努めてまいります。

○　テレビ、ゲームを行う時間については、「２時間以上」と「３時間以上」回答した平均値の合計が１回目よりも高い傾向が伺え、３～４人に一人は、一日に２～３時間以上、テレビを見たり、ゲームを行っている状況が伺えます。全国的にもオンラインゲーム等によるトラブルが増加傾向にあり、学校においても今年度はPTAと共催で「ネット依存症」に関わる講演会を行いましたが、今後もSNSの使い方や、ネットモラル等と合わせて指導を継続していきます。ご家庭でも生活リズムについて話題にしていただき、成長期にある子ども達のため、より良い生活習慣が身に付くようご配慮をお願いします。

Ⅲ　その他

○　その他、自由記述において「すでにあるコミュニティが自慢の学校と思います。すでに子供達は素晴らしい環境で暮らすことが出来ています。安心して暮らせる地域、学校だと思います。せっかくある横のつながりを活かしていけたらと思います。」という温かいご意見を頂きました。

　一昨年度は、実施できなかった「絵手紙サポーター」など、今年度は感染対策を行いながら、地域ボランティアの方にご協力をいただき実施できた事業もあります。次年度においても、感染状況などを踏まえながら、できる限り実施できるよう進め、地域の方とともに子ども達の成長を支えることができる学校づくりに努めてまいります。